

こども園ひがしどおりクリスマス会

～東通村商工会青年部～

12月23日、こども園ひがしどおりのクリスマス会が開催されました。

フルーツバスケットやフォークダンスなどを楽しんだ後、感染対策のマスクと手袋をしたサンタクロースが登場。歓声の中迎えられ、入場しました。

園児から「サンタさんはどうやってお家に入ってるの?」、「サンタさんはどうやってプレゼントを準備しているの?」などの可愛らしい質問に対し優しく答えた後、一人一人にプレゼントの贈呈とクラス毎の写真撮影を行いました。

このサンタクロースイベントは、東通村商工会青年部の事業として部員が行っており、今回で6回目となります。



サンタさん登場!



サンタさんからプレゼント!



みんなから歌のプレゼント!



サンタさん来年もまた来てね!

「漁師円卓会議」を開催しました!

～次世代の新たな漁業の在り方について意見交換しました～

次世代の漁業のあり方を考える「漁師円卓会議」を開催しました。村では、一次産業の担い手確保と育成を目的に、“新たな稼げる一次産業モデル”の策定を目指しています。この漁師円卓会議は、モデル策定に向け、若手漁師等の漁業関係者らと、意見交換するものであり、これまで役場庁舎で計3回開催しました。

第1回目11月7日

漁業の先進事例講演と意見交換を行いました。講演は、“カッコいい・稼げる・革新的”を理念に、漁業振興を手掛ける、(株)フィッシャーマン・ジャパン・マーケティングの津田祐樹氏(宮城県)がオンラインで行い、担い手育成事例や商品開発の取り組みを紹介しました。講演後は、津田氏と漁業関係者で意見交換が行われました。

第2回目12月13日

参加者と畑中村長で、新しい冷凍技術を活用した流通体制の仕組みづくり等について意見交換を行いました。参加者からは、「地域に積極性がないことが課題だが、村は太平洋と津軽海峡に囲まれている好漁場のため、様々な事業ができると思っている」等、次世代の漁業に対するご意見をいただきました。

第3回目 1月18日

(株)フィッシャーマン・ジャパン・マーケティングの津田氏が村を訪れ、荷捌所等の漁業施設を視察し、地元の漁師らと意見交換されました。視察を終え、円卓会議では、村の漁業の取り組みについて情報共有しました。参加された定置網漁師の方から「定置網漁は若手の漁師が少ないのが課題」等意見交換がなされました。



第2回円卓会議は車座で意見交換しました



漁業施設を視察する津田氏(写真右奥)